

## 結 核 対 策 費 補 助 金 所 要 額 調

（単位：円）

区 分	(A) 総 事 業 費	(B) 収 入 予 定 額	(C) 差 引 額 (A)-(B)	(D) 対 象 経 費 の 支 出 予 定 額	(E) 基 準 算 定 額	(F) 選 定 額 (D)(E)の い ず れ か 少 ない 額	(G) 県 費 補 助 基 本 額 (C)(F)のい ず れ か 少 ない 額	(H) 県 費 補 助 申 請 額 (G)×2/3
結 核 対 策 費								

（注） 県費補助申請額に1円未満の端数を生じたときは切り捨てること。

(D) = 歳入歳出予算（見込）書抄本支出見込額

(H) =                    //                    収入見込額

定期健康診断事業計画及び所要額調

区 分	対象人員 (人)	受診人員 (人)	受診率 (%)	間接撮影 100割 (人)	直接撮影 (人)	デジタル撮影 (人)	喀痰検査 (人)	合計金額
大学・専門学校 短大・専攻科等								/
高 校 生								
施設入所者								
合 計								
支出予定額 (円)	/							(円)
補助基準単価 (円)	/							/
基準単価による 算定額 (円)	/							(円)

※ 「支出予定額」合計は、様式第1号の対象経費の支出予定額(D)と一致すること。  
 「基準単価による算定額」の合計は、様式第1号の基準算定額(E)と一致すること。



年度 歳入歳出予算（見込）書抄本（関係分抜粋）

歳入

科 目	予 算 額	摘 要
合計		

歳出

科 目	予 算 額	摘 要
合計		

上記予算（見込）書抄本は原本と相違ありません。

年 月 日

印

## 結 核 対 策 費 補 助 金 精 算 書

	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)
区 分	総事業費	収入額	差引額 (A)-(B)	対象経 費の実 支額	基準算定額	選定額 (D)(E)の いずれか 少ない額	県費補助 基本額 (C)(F)の いずれか 少ない額	県費補助 所要額 (G)×2/3	県費補 助交付 決定額	県費補助 受入額	差引過不 足(△)額 (J)-(H)
結 核 対 策 費											

(注) 県費補助申請額に1円未満の端数を生じたときは切り捨てること。

(D) = 歳入歳出決算（見込）書抄本の歳出の決算額

(H) =                    //                    歳入の決算額

定期健康診断精算書内訳

区 分	対象人員 (人)	受診人員 (人)	受診率 (%)	間接撮影 100割 (人)	直接撮影 (人)	デジタル撮影 (人)	喀痰検査 (人)	合計金額
大学・専門学校 短大・専攻科等								/
高 校 生								
施設入所者								
合 計								
支出額 (円)	/							(円)
補助基準単価 (円)	/							/
基準単価による 算定額 (円)	/							(円)

※ 「支出額」合計は、様式第4号の対象経費実支出額(D)と一致すること。  
 「基準単価による算定額」の合計は、様式第4号の基準算定額(E)と一致すること。

定期健康診断区分別支出明細書

予算科目	支払月日	債権者	支払内訳 単価×人員 または数量	間接撮影 100割 (円)	直接撮影 (円)	デジタル撮影 (円)	喀痰検査 (円)
合 計							

※ 細節毎に小計し節で合計する。  
合計は様式第4号の対象経費実支出額(D)と一致すること。

様式第7号（第8条関係）

定期健康診断実績表

区分	対象人員	間接撮影 100mm (人)	直接撮影 (人)	デジタル撮影 (人)	喀痰検査 (人)
合計					

※ 総合計は様式第5号の合計欄と一致すること。



年度 歳入歳出決算書抄本（関係分抜粋）

歳入

科 目	決 算 額	摘 要
合計		

歳出

科 目	決 算 額	摘 要
合計		

上記決算（見込）書抄本は原本と相違ありません。

年 月 日

印